

立花生徒会新聞

Trust通信

後期の委員会が始まり、はや一ヶ月近くが過ぎました。前期委員の皆さん、ご協力ありがとうございました。今から、前期委員会で行った活動と後期委員会での取り組みについて紹介したいと思います。

正副委員長▼前期委員会は主に、学級の代表として、中心となってクラスをまとめ引つ張っていき、朝礼での整列点呼の他、クラスをより良いものにするためにそれぞれで目標を決め、協力して取り組みました。後期委員会でも、前期委員会の反省を活かしてさらに良いクラス、学年、学校をつくるために活動

専門委員会

会でも、学校の美化を徹底して行います。図書委員会▼曜日ごとに担当クラスが本の貸出・返却を行い、図書室の掃除をしました。帯の作成、学級文庫の管理も行いました。後期委員会でもしおりの作成、学級文庫の管理を行います。体育委員会▼ラジオ体操の指揮、体育の授業での指示・統率を行いました。体育大会では各学年の体育委員が準備や各競技の誘導・整列を行いました。後期委員会でも、体育の授業での指示・統率を行います。健康管理委員会▼主に石鹸交換

ポスター作成を行いました。体育大会で養護補助を行いました。文化発表会では過去のポスターを掲示しました。後期委員会で、ポスターの作成・石鹸交換と共に、換気チェンク、各クラスの健康への取り組みも設け生徒の健康維持に努めます。放送委員会▼朝・昼休みに放送を流しました。また、体育大会・文化発表会でのアナウンスを行いました。後期委員会でも引き続き朝・昼休みの放送を行います。

の回収を行いました。体育大会では得点板の管理、文化発表会では照明の係をしました。後期委員会ではベルマークと牛乳パック回収の強化月間を設け、呼びかけを行います。美化委員会▼主に朝掃除を行いました。美化点検週間では各クラスの中心となって清掃活動を行いました。後期委員

以上が各委員会の主な活動内容です。後期委員会でも協力をお願いします。

文化発表会や期末テストなどの大きな行事も終わり、いよいよ12月に差し掛かります。この時期、三年生の皆さんは二月、三月の受験に向けて真剣に考え始めていることでしょう。あとになって後悔しないよう、今やれることを一生懸命頑張ってください。一、二年生の皆さんは、来年からの立花中学校の中心になっていきます。そのため、12月9日に来年度生徒会執行部を決める生徒会選挙を行います。

生徒総会・選挙

10月23日に文化発表会がありました。皆さんはこの行事でけじめをつけながら楽しむことが出来ましたか。「出来た」という人はとても良かったと思います。文化発表会ではまず、展示見学がありました。ここでは、自分以外の人が作った皆さんの作品を見て周り、作品に対する色々な感覚を味わえたと思います。そして、午前の舞台発表では人権作文や英語レポート、オーブンングセルズ、モノー、一、二年生の合唱コンクールなどがあり、午後は三年生の合唱コンクール、有志ステージ、吹奏楽部による演奏がありました。

な活動を行います。例えば、毎日行っている朝の挨拶運動や毎月一度発行している生徒会新聞、体育大会などの行事の手伝いなどです。もし生徒会執行部に入った場合、毎日がとても忙しく

間がんばってみたい！と思っている人はぜひ、立候補してみてください。また、周りの人も「自分には関係ない」と思わずに、全力でその人たちを応援してください。三年生の皆さん

た。人権作文の発表では三人の作文を読み、今までのまり考えたことがなかったようなことを改めて考えることができたのではないのでしょうか。そして、合唱コンクールでは全学年、全クラスが今までの練習での成果を存分に発揮できていたと思います。クラス一人一人が団結し、素晴らしい合唱になっていました。本番でこのような合唱をするために、皆さんはたくさん練習をしてきました。その

中では思い通りにいかなかった事もあったはずですが、しかし、クラスが丸になるうと全クラスが頑張ることができ、文化発表会がより良いものになったと思います。特に三年生は後一ヶ月で進路が決まり、三ヶ月で私学の試験、四ヶ月で公立の試験があります。自分の実現したい進路を実現させるには、ここからしっかりと切り替えをしましょう。最後に、前日の準備や本番で協力してくださった先生方や生徒の皆さん、本当にありがとうございました。これからも執行部に協力してほしいです。

文化発表会を終えて

んは今まで、先輩方から色々なことを学び、最高学年となった今は、行事等で全校生徒の中心となって、二年生を引っ張ってきたことと思います。そんな三年生の皆さんが卒業しても、在校生の皆さんがこの立花中学校を支えていってもらうために、来年度の生徒会執行部にご協力をお願いします。また、9日には生徒総会も一緒にあります。生徒総会では各専門委員会の一年間の活動報告、各委員長

の退任の挨拶も行います。今年度生徒会執行部の活動は、十二月で終わってしましますが、最後までご協力をお願いします。最後に、今度のクラスで授業を受けたり、笑い合ったりできる時間はあと少ししかありません。ですので、今の時間を大切にしていきたいです。

家庭・地域の三つをつなぐ「トライ」アングル、皆さんのことに挑戦「トライ」という意味が込められています。つまり、私たちが将来社会に出る時に必要になる、さまざまなことを多く学ぶとても貴重な機会だった、ということです。ではこの一週間、皆さんのことに挑戦し、学ぶことが出来たでしょうか。「トライ」や「ウィーク」が終わった今、もう一度思い出してみてください。

では、それらのことを普段の学校生活に活かしていくためには、これからの日々をどのように過ごしていくべきでしょうか。例えば、事業所の方々に協力をお願いすることを学

んだという人は、普段の学校生活でもその姿勢を継続しましょう。また、仕事に一生懸命取り組む姿勢を学んだという人は、普段の勉強にもその姿勢を活かしていきけるようがんばりましょう。一年生のみなさんは、来年「トライ」や「ウィーク」を行うことになりました。そのときには、ぜひこれらのことを頭に置いて、活動してほしいと思います。これから、三年生のみなさんは高校受験に向けて、一、二年生のみなさんも日々の勉強をがんばる毎日になっていくと思います。ですが、勉強がすべてということではありません。あいさつをする、時間を守る、など社会に出てから必要なことはたくさんあるのです。ですから、これからの生活の中では、勉強以外のことにも意識を持っていければきっと、勉強だけではなく、立派な大人に成長できるはずです。

編集後記
あと一週間もしたら、いよいよ12月です。毎日寒い日が続きますが、勉強も部活動も引き締めて頑張りましょう。(井上・勝本・藤田・大木)

Trustの意味
「信頼」
お互いを信頼し
助け合う

第11号 平成27年
11月30日 月曜日
尼崎市立立花中学校
生徒会新聞

トライやるウィーク

11月9日(月)から11月13日(金)の一週間、「トライ」や「ウィーク」が行われました。二年生のみなさんは、それぞれの事業所でさまざまな体験が出来たことでしょうか。時間を守ることの大切さや、周りを見て行動する力、そして、自分で考え行動する力などもついたことと思います。とこのころで、みなさんは「トライ」や「ウィーク」に込められた意味を知っていますか。実は、普段、私たちが何気なく口にかけているこの言葉にも、たくさん意味が込められています。それが「トライ」には、学校・家庭・地域の三つをつなぐ「トライ」アングル、皆さんのことに挑戦「トライ」という意味が込められています。つまり、私たちが将来社会に出る時に必要になる、さまざまなことを多く学ぶとても貴重な機会だった、ということです。ではこの一週間、皆さんのことに挑戦し、学ぶことが出来たでしょうか。「トライ」や「ウィーク」が終わった今、もう一度思い出してみてください。